

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

1. 基本情報

| | | | | |
|-------------|---|-----------------------|------|-------|
| ■事業の担当課 | 生活環境部クリーン推進課 | | ■担当係 | ごみ減量係 |
| ■評価事業名称 | 環境美化推進事業 | | | |
| ■評価事業コード | 030300 - 003 | ■会計区分 | 一般会計 | |
| ■総合計画での位置づけ | ■政策 | 04 美しい環境と心を守り育てるまちづくり | | |
| | ■基本施策 | 02 資源循環型社会の形成 | | |
| | ■施策 | 01 ごみの不適正排出・不法投棄の防止 | | |
| ■事業の種類 | 05 ソフト事業(任意) | ■政策・業務区分 | 政策 | |
| ■法令の根拠区分 | 法令に特に定めのないもの | | | |
| ■法令等の名称 | | | | |
| ■関連計画の名称 | | | | |
| ■事業の概要 | ごみがないきれいで清潔な街づくり。・市衛連が中心となり不法投棄パトロールを実施し、不法投棄がある場合には収集及び清掃を行う。・市民に対して不法投棄防止の看板等を配布し、きれいな街づくりの推進を図る。 | | | |

2. 細事業の活動実績情報

| 細事業コード | 細事業名称 | 事業の対象 | 平成24年度事業計画 | 平成24年度事業量実績 |
|--------|-----------------------|-------|------------|---|
| 01 | 環境美化推進事業 | | | 犬猫等死骸収集業務委託153件 不法投棄防止看板の配布45枚 |
| 02 | 公衆衛生指導員設置 | | | ・春・秋清掃活動 延べ参加者 20,864人 ・不法投棄監視パトロール 延べ回数58回 延べ参加者1,035人 収集量8,280kg |
| 03 | ゴミ不法投棄パトロール事業(緊急雇用対策) | | | 24年度なし |

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

| | 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 備考 |
|-----------------|--------|--------|--------|--------|----|
| 直接事業費 | 8,705 | 7,177 | 7,088 | 7,342 | |
| 人件費 | 5,561 | 6,545 | 4,136 | 5,114 | |
| その他(公債費・減価償却費等) | | | | | |
| フルコスト | 14,266 | 13,722 | 11,224 | 12,456 | |

4. 評価指標等の状況

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

| 指標コード | 指標名 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度 | 指標の説明 |
|-------|---------------|---------|---------|---------|---------|---|
| 01 | 地域不法投棄パトロール回数 | 58回 | 54回 | 48回 | 58回 | 各地区の不法投棄パトロール・清掃活動を地区の指導員・役員が中心となって行った。 |
| 02 | 清掃活動参加者数 | 20,463人 | 20,725人 | 19,290人 | 20,864人 | 春、秋の地域清掃参加人数 |
| 03 | 不法投棄量 | 10.68t | 9.70t | 17.26t | 8.28t | 不法投棄回収量 |

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

春、秋の地域清掃は、毎年2万人の市民が参加し、きれいなまちづくりに寄与している。

問題点・課題等

不法投棄防止パトロールを実施しているが、不法投棄量は横ばいである。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小・要改善
- IV. 民間活用・協働事業化
- V. 廃止・休止
- VI. 完了

補足説明

ごみの不法投棄は個々のモラルであり、継続的なパトロールや地域清掃の実施が必要である。